

令和5年3月7日

報道各位

全国農業協同組合連合会（JA全農）

WTTシリーズ最上位「グランドスマッシュ」が3月7日からシンガポールで開幕！

JA全農が卓球日本代表選手の皆さんを「ニッポンの食」でサポート

JA全農は、3月7日（火）からシンガポールで開催する「シンガポールスマッシュ2023」に出場する卓球日本代表選手の皆さん 総勢12名を「ニッポンの食」で応援します。

選手の皆さんが海外でも普段通りのパフォーマンスができるよう、全農は「ニッポンの食」を提供しました。提供商品は全農が運営する産地直送通販サイト「JAタウン」に掲載されている商品を中心とした精米やパックごはん、インスタントごはん、ご飯のおとも、フリーズドライのみそ汁やスープなどです。（公財）日本卓球協会と協力して、事前に選手の皆さんから希望商品を取り、商品を提供します。2月27日から開催されたWTTスターコンテンダーゴア（インド）にも出場し、そのままシンガポールに入るため長期間の海外遠征となる選手もいる中でのサポートとなります。

「WTTグランドスマッシュ」はWTT各種大会の中でも最上位に位置付けられている大会で、昨年も同じくシンガポールで開催されました。今大会は2回目の開催です。前回大会は男子ダブルス（宇田幸矢選手（明治大学）、戸上隼輔選手（明治大学））、女子ダブルス（伊藤美誠選手（スターツ）、早田ひな選手（日本生命））で準優勝するなど、多くの選手が入賞しました。今回も「ニッポンの食」をパワーに変えて、大舞台に挑みます。

本大会が今年度の最後のサポートとなりますが、本会の1年間のサポートに対し（公財）日本卓球協会の宮崎義仁専務理事から「海外の地でも最大のポテンシャルを発揮するために重要な要素である『食事』に対し、選手が安心してエネルギーや栄養素を取り入れる事が出来、選手からも喜びの声が聞こえております。皆様の食の応援も力に、日本選手団はこれからも勇姿をお届けできるよう努力を重ねて参りたいと思っております」とのコメントをいただきました。



「ニッポンの食」を手に笑顔の（左から）張本智和選手（IMG）、石川佳純選手（全農）、戸上隼輔選手（明治大学）



今回提供した「ニッポンの食」

また、Twitter アカウント「全農広報部 スポーツ応援 (@zennoh_sports)」では、スポーツに関する情報や、全農が「食」を通じてアスリートの皆さんをサポートする取り組みなどを発信しています。

【Twitter アカウント「全農広報部 スポーツ応援」】

https://twitter.com/zennoh_sports

全農は日本代表選手の皆さんが海外遠征する際、現地の慣れない食事や環境、衛生面で苦労している実情を受け、2019年度より、全農の海外ネットワークを活用し現地での食事サポートを本格的に開始。これまで卓球日本代表やカーリング日本代表選手の皆さんをサポートしてきました。全農はこれからも「ニッポンの食」を通じて卓球競技を応援していきます。

【大会概要】

(1) 大会名称：シンガポールスマッシュ2023

(2) 日 程：令和5年3月7日（火）～3月19日（日）

(3) 出場選手 ※50音順

男子：宇田幸矢（明治大学）、及川瑞基（木下グループ）、木造勇人（個人）、篠塚大登（愛知工業大学）、戸上隼輔（明治大学）、張本智和（IMG）

女子：石川佳純（全農）、伊藤美誠（スターツ）、木原美悠（JOCエリートアカデミー/星槎）、長崎美柚（木下グループ）、早田ひな（日本生命）、平野美宇（木下グループ）

(4) 詳 細：<https://jttta.or.jp/tour/11137>